

小学校 全学年 給食時間の学習指導案

1 題材名 「平戸の郷土料理について知ろう」

2 題材設定の理由

平戸の食文化の歴史を知り、郷土に対する興味・関心を深め、郷土愛を育てたいと考え、この題材を設定した。

3 本時の目標

平戸の食文化の歴史を知り、郷土に対する興味関心を深め、郷土愛を育てる。

4 食育の視点

食文化の歴史を知り、郷土についての理解を深める。（食文化）

5 他教科との関連

小5 社会科「食料生産をささえる人」

6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○給食の献立を確認する。	○今日の給食は、郷土料理や地場産物を多く使った献立であることを知らせる。(T1)	鯨の模型 鯨の部位の模型
	<p style="text-align: center;">平戸の郷土料理について知ろう</p> ○今日の鯨汁には鯨のどの部位が使われているのか知る。 ○平戸と鯨の関わりについて知る。	○『鯨組』漁師の小田伝次兵衛役が鯨の模型を持って登場する。(T2) ○給食には鯨本皮が使われていることを知らせ部位によってさまざまな料理に使われていることを知らせる。(T1) ○平戸と鯨の関わりについて知らせる。(T1)	
食事中	○味わって食べる。	○鯨を味わって食べるよう促す。(T1)	
食後	○郷土料理に興味・関心をもち、郷土愛を深める。	○他の郷土料理を理解し、興味・関心をもち、郷土を大切にすることを意識をもたせる。(T1)	

7 指導のつながり

・給食だよりや配膳表などで、平戸のいろいろな郷土料理について知らせ、関心をもたせる。